

校長室の窓から

平成27年10月

＜校訓＞
いのちを大切にしよう
きまりを守ろう
進んでことにあたらう
相手の立場に立って考えよう



尼崎市立中学校総合体育大会 ～ 10月17日(土) ～

10月17日(土)に平成27年度第52回尼崎市立中学校総合体育大会が行われます。出場する選手は、本校の代表としての自覚とプライドをもって頑張ってもらいたいと思います。まずは、ケガのないように！勝つことも大事ですが、自分の力を出し切ることが大事です。結果は、後からついてくるものです。

＜出場予定選手＞

| | | | |
|---------|--------------------|-------------|----------------------------|
| 100m | 肥後裕夢希(2年)・金井太希(3年) | 4×100mR(1年) | <男子> 片岡大幹・中上慎也・上田翔一朗・松島迅汰 |
| | 奥地りお(2年)・清水理沙(3年) | | <女子> 丸尾優奈・福崎夕音・坂口奏海・濱田真織 |
| 1500m | 國領壮真(2年)・下原涼太(3年) | | |
| 10000m | 中村結衣(2年)・田中莉桜(3年) | 4×100mR(2年) | <男子> 沖水直人・平岡利夫・山内陽太・中尾亮誠 |
| 走り高跳び | 鳥越力登(3年)・池野 葵(3年) | | <女子> 雪野歩実・岡 薫実・辻 菜々子・喜多真礼 |
| 走り幅跳び | 新開拓弥(3年)・森永奈瑞葉(3年) | | |
| ハンドボール投 | 西本航紀(3年)・森松あまね(3年) | 4×100mR(3年) | <男子> 久留島 学・西村 和・中村広志・鈴木俊太 |
| | | | <女子> 吉本夏菜・嵯峨みのり・安部百華・上醉尾由稀 |

大型スクリーン設置完了 ～ 創立40周年記念品として同窓会・育友会より～

10月5日(月)、体育館舞台に大型スクリーンが設置されました。これは、創立40周年の記念品として「武庫東中学校同窓会」「武庫東中学校育友会」から寄贈されたものです。



同窓会・育友会のみなさん ありがとうございます。大切にに使わせていただきます。

継続は力なり ～ ちょっとの辛抱と頑張り～

長距離走をしていると、走り始めはとも呼吸が苦しいのですが、それを我慢して一定の早さで走っていると汗がパッと出て急に呼吸が楽になり、その後は案外、楽に走ることができるようになります。この状態をステディステート(定常状態)といいます。■【広辞苑】定常状態「①動的な現象で、状態を決めるとき物理量が時間とともに変わらないもの。例えば、液体の流れの速さ、電流の強さが時間的に一定に保たれている状態。②量子力学では、系のエネルギーが一定に保たれている状態。」■定常状態というのは、その速度で続けて走るための心臓や肺その他の身体の中の準備ができた状態といえます。定常状態になるまでの我慢ができなくて速度をゆるめたり、止まってしまったりすると身体がどの程度で準備すればいいのかわからず、ずっと苦しい状態が続きます。

普段の学習でも、もう少し頑張れば理解でき、楽しく学習できるのに、その手前でやめてしまうので、いつまでたっても「わからない、楽しくない。」という思いをしたことはありませんか。また、普段の生活においても同じことが言えるのではないかと思います。無理をすることは禁物ですが、もう少しの辛抱や頑張りは必要ではないでしょうか。

出前授業 ～ 武庫東小学校・武庫庄小学校へ～

10月5日・6日の両日、中間考査期間を利用して、中学校の先生による小学校へ出前授業を実施しました。これは、小中連携事業の一環で、昨年度も実施しています。授業をする先生だけでなく、多くの中学校の先生が小学校を訪問し、両校の6年生が活発に授業に取り組む様子を見学しました。5日(月)は武庫東小学(数学・英語・理科・体育)、6日(火)は武庫庄小学校(国語・社会・英語・体育)で授業を行いました。たくさんの方が参観し6年生は少し緊張したと思いますが、とても熱心に授業に取り組んでいました。

27日には武庫東小学校のクラブ体験がありますが、これからも小学校と中学校の連携協力を大事にしていきたいと思っています。文化発表会や合唱コンクールなど色々な機会を利用して小学校の先生もどんどん中学校に来てくれたらいいなと思います。また、中学校の先生もどんどん小学校に行きたいと思っています。



県、自転車保険加入義務化スタート！

今日1日から、全国で初めて兵庫県内の自転車利用者に対して損害賠償保険への加入が義務づけられました。生活に欠かせない足である自転車、そもそもなぜ今、自転車保険なのか？違反しても罰則はないとはいえ、なぜ義務化なのか。

■県警交通企画課によると、2004年から10年間で自転車に関係する交通事故は2300件近く減少した一方で、歩行者との事故は1.9倍に増えた。加えて、自転車事故による高額賠償を命じる民事裁判の判決が相次いだことも保険義務化の背景にあるという。

■「事故で損害賠償が発生した場合の被害者を確実に救済すること、加害者の経済的な負担を軽くするのが目的。利用者に事故の危険性をしてもらい、安全な利用を心掛けてもらうことが狙い。」(H27.10.7 神戸新聞より)

部活等で練習試合や大会会場へ移動する場合、自転車を使うことがあります。万が一の時のために、是非加入をお願いします。

